

# ファミリーハウス 通信

2026  
March  
No.107

ファミリーハウスは小児がんなどの病気の子どもと家族に滞在施設を提供するNPOです。



## 「一泊千円」の利用料を続けるために伝えたいこと

私たちは皆さまのご支援で一泊千円の利用料を維持してきました。実際は1室のランニングコストだけで年間150万円以上になります。今回は、なぜ私たちがこの利用料を定めたのかをお伝えします。

重い病気で長期の治療が必要なお子さんとご家族にとって、経済的な負担は家族全体に重くのしかかります。1991年にこの活動が始まった時、欧米の例にならって利用料を無償にしてはという提案がありました。しかし、当事者である付き添いのお母さんたちから「子どもが病気で大変な状況なので、やれないことは手伝ってほしい。でも、自分でやることは自分です。私たちはかわいそうな人では

ない」という声があがり、利用者が負担できる一泊千円という金額に決まりました。また、お互いが「やれることをする」というハウスの大切な理念の基にもなりました。

これからも気持ちの入ったハウスを運営していくために、利用者を含め皆さまの協力は欠かせません。自分のできることを考え、ぜひ一緒にハウスを支えてください。(事務局長/植田洋子)



カビバラの家のウェルカムボード。定期・企業ボランティアが活動の度に残す写真とメッセージは、たくさんの方がハウスを支えていることを伝えてくれています。



手作りの刺し子のふきん。ハウスに置いてあるものは、手作りの寄付品が多くあります。こういった品々が、人のぬくもりを感じるあたたかいハウスの雰囲気を作っています。



免疫力が下がった患児も滞在するハウス。衛生的で安全であることが欠かせません。その為、エアコンなどは定期的に専門業者のクリーニングを入れています。



うさぎさんのおうちの共有リビング。ご家族が調べものをしたり、患児が学校のオンライン授業を受けたりできるよう、ネット環境も整えています。



# Let's Study Vol. 75

## 代表的な先天性心疾患

国立成育医療研究センター  
循環器科診療部長 金基成

私たちが知っておきたい知識を専門家から学ぶこのコーナー。  
前回の「心臓の役割や病気」に続き、連載2回目は「先天性心疾患」について伺います。

成人の心臓病で最も多いのは虚血性心疾患（心筋梗塞・狭心症）ですが、小児の心臓病のほとんどは先天性心疾患です。先天性心疾患は生まれつきの心臓の構造異常で、100人に1人の頻度です。遺伝や環境などの、一つの原因で発症する疾患ではなく、様々な要因が発症に関与していると考えられています。

先天性心疾患には多様な種類がありますが、最も多いのは心室中隔欠損や心房中隔欠損など、心臓の左右の部屋を隔てる壁に孔があいている疾患です。心室中隔欠損は心室中隔に孔があいている疾患で、孔が大きい場合は多量の血液が左心室→右心室→肺へ流れるため肺への血流が過多になり、赤ちゃんのうちから呼吸が苦しくなり哺乳量が低下します。こ

の場合手術を行って孔を閉鎖します。一方、心房中隔欠損は小さいうちから症状が出ることはまれですが、孔が大きい場合は手術やカテーテル治療で孔を閉鎖し、将来の症状を予防します。

上記のような疾患は1回の手術で正常の心臓の形になおすことができますが、より重症の疾患では複数回の手術が必要になります。さらに、機能できる心室が一つしかない疾患（単心室疾患）は、手術によって正常の心臓の形になおすことができません。この場合、「フォンタン手術」を行い、単心室のままの状態での血液の流れ方を整理し、チアノーゼ（全身へ流れる血液の酸素量が少ない状態）をなくすことを目指します。

## ハウスの利用状況 2025.10.1~2025.12.31

旧築地市場のレガシーがテーマのアートコンテストが3月上旬に発表になるそうです。水産物部仲卸業者売場で使われた構造部材の鉄骨、通路舗装材の石を使った作品が楽しみです。

施設名	部屋数	延利用日数	延利用人数
ちいさいおうち	1	8	11
ひつじさんのおうち	6	428	669
JPルーム	1	0	0
ひまわりのおうち	2	78	124
うさぎさんのおうち	2	60	126
かちどき橋のおうち	2	34	53
おさかなのおうち (中央区)	1	15	15
カピバラの家	1	92	204
合計	16	715	1,202



## 利用者からのおたより

～沖縄県在住のお母様より～

約3週間お世話になりました。息子の容態が急変し、医療用ジェットで東京へやってきました。息子の事で心配が絶えない中、住む場所の心配がなかったこと、とてもありがたかったです。また対応してくださったボランティアやスタッフの皆さんがとても親切で、大変心強かったです。息子は、移植手術が無事成功し、色々ありがたながらも、地元の病院に転院できる程、回復しました。不安でいっぱいですが、頑張っている息子に負けたくないよう、私も全力でサポートし続けたいと思います。本当にありがとうございました。





## あたたかいご支援、ありがとうございました。

いつもご支援をくださる、個人の方、企業・団体の皆様、本当にありがとうございます。2025年10月から12月末までに各種支援をいただいた企業・団体のお名前を掲載いたします。スペースの関係上、すべての皆様をご紹介できませんことをご了承ください。なお、個人の方のお名前は、ご承諾いただいた方のみ、年1回まとめて掲載させていただいております。

### ◆資金のご支援をいただきました

FJK会、旭防災設備株式会社、アストラゼネカ株式会社、Alnylam Japan株式会社、淡野ゴスペルクワイア、伊藤忠テクノソリューションズ株式会社、エドワーズライフサイエンス財団、幼き聖マリア修道院、シービーアールイー株式会社、シスコシステムズ合同会社、「Jazz Night in ひろしま」実行委員会、ジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループJAPAN COMMUNITY IMPACT、随應寺、聖学院中学校高等学校PTA宗教委員会、宗教法人聖心会、聖心女子学院 中・高等科 泉の会、一般社団法人聖心女子大学同窓会宮代会、聖路加国際病院小児病棟親の会リンクス、武田薬品工業株式会社、タメケツ合同会社、株式会社DEERS FOOTBALL CLUB 胎内DEERS、福井クリニック、プリンシパル・グローバル・インベスターズ株式会社、坊主BarWatanuki、NPO法人北海道ファミリーハウス、株式会社松勤、株式会社リャンロンジャパン、Loadstar株式会社

### ◆物品のご支援をいただきました

Alnylam Japan株式会社、伊藤忠テクノソリューションズ株式会社、エドワーズライフサイエンス合同会社、株式会社大塚商会、花王株式会社、榊原記念病院医療連携室、サノフィ株式会社、株式会社サンリオ、株式会社ジェーシービー、住友生命保険相互会社、住友生命保険相互会社大阪広報センター、株式会社スンダイ、株式会社セリア、大鵬薬品工業株式会社山形出張所、大鵬薬品工業株式会社札幌出張所、株式会社大和証券グループ本社、司機工株式会社、トーア再保険株式会社、株式会社虎屋、株式会社トワ・スール、日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社、プルデンシャルジブラルタファイナンシャル生命保険株式会社、ポールヘイスティングス法律事務所・外国法共同事業、みずほ証券株式会社、レンドリース・ジャパン株式会社

### ◆ボランティア活動でご協力いただきました

アストラゼネカ株式会社、アライアンス・バーンスタイン株式会社、Alnylam Japan株式会社、MSD株式会社、サノフィ株式会社、ジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループ、武田薬品工業株式会社、日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社、BIPROGYグループ、プリンシパル・グローバル・インベスターズ株式会社、プルデンシャルジブラルタファイナンシャル生命保険株式会社、Haleonジャパン株式会社

## 未使用の切手や書き損じはがきを大募集！

ご自宅に眠っている切手や書き損じはがきはありませんか。

書き損じた年賀状、未使用の切手のご寄付が、ファミリーハウスの活動を支える力になります。

99号、102号の呼びかけに応じ、多数のはがきや切手のご寄付をありがとうございました。

書き損じはがき、未使用切手をペーパーレス化の難しい書類の郵送に使用させていただきます。引き続きペーパーレス化の取組みを続けませんが、郵送料を節約できれば、節約された分をハウス運営のために充てることができます。少量でも歓迎ですのでぜひファミリーハウス事務局にお送りください。

はがきに記載された個人情報には秘匿しますが、ご心配な方は、塗りつぶす等処置をお願いし

ます。郵送のお礼

状不要の場合もお

知らせください。

(事務局スタッフ

／棚橋華奈子)



#### ○ 募集しているもの

- ・未使用の切手
- ・未使用の年賀状、官製はがき
- ・書損じた年賀状、官製はがき (未投函のもの)

#### × 募集していないもの

- ・使用済みの切手 ・外国切手
- ・一度投函されたはがき (返送されたもの含む)
- ・私製はがき (切手を貼らないと使用できないはがき)

# 活動報告一覧 (2025年12月～2026年2月)

- 12月2日(火) 企業ボランティア活動  
12月5日(金) 企業社内講演会登壇  
12月7日(日) 『病気の子どもと家族のためのクリスマスプレゼント “タオルでくまをつくろう！”』 ワークショップ(2回開催)  
12月11日(木) ボランティア説明会(オンライン)、こども家庭庁見学受け入れ  
12月12日(金) 厚生労働省見学受け入れ  
12月20日(土) ボランティア説明会(オンライン/2回開催)  
1月17日(土) ボランティア説明会(オンライン)  
1月22日(木) 企業ボランティア活動(オンライン)  
1月28日(水) 協働ステーション中央撮影受け入れ  
1月29日(木) 協働ステーション中央取材受け入れ  
2月2日(月) ボランティア説明会(オンライン)  
2月4日(水) 企業ボランティア活動  
2月14日(土) 小児がん交流フェスタ2026 ブース出展  
2月18日(水) 企業社内イベント参加  
2月24日(火) ひつじさんのおうち見学受け入れ(医療機関ソーシャルワーカー実習生)  
2月25日(水) 企業ボランティア活動  
2月26日(木) 東京マラソンEXPO 2026  
～28日(土)

〈定例活動〉ハウス活動：毎週～月1回  
物品運搬：各月1～2回実施

## ボランティア説明会 オンライン

- ▶ **第1月曜日 15:00～16:00**  
4月6日、5月11日、6月1日  
※5月のみ、第2月曜日となります
- ▶ **第3土曜日 14:00～15:00**  
4月18日、5月16日、6月20日

### 認定特定非営利活動法人(NPO) ファミリーハウス

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-13-5 藤野ビル3F  
TEL: 03-6206-8372 FAX: 03-3256-8377  
<https://www.familyhouse.or.jp/> e-mail: jimukyoku@familyhouse.or.jp



WEBサイト  
公式URL



X (旧Twitter)  
公式アカウント

# INFORMATION

## 2026年度ファミリーハウス通常総会

2026年5月30日(土)に通常総会を行います。正会員の方には改めて郵送にてご連絡申し上げます。当日はハウス見学を予定しています。

※ハウス見学は利用状況により要調整となります。

## 東京マラソン2026終了!

2026年3月1日(日)、事前に行われた東京マラソンEXPO2026、および本番の東京マラソンが無事に終了しました。今年も131名のチャリティランナーが、ファミリーハウスのために走っていただきました。EXPOブースのサポートや、当日の沿道応援など、ご協力いただき、ありがとうございました。

## JHHHネットワーク会議報告書完成

2025年11月22日・23日に福岡で開催した、第26回JHHHネットワーク会議の報告書が完成しました。来年は兵庫県神戸市にて、チャイルド・ケモ・ハウスとの共催となります。



## From EDITOR

東京マラソンでは、チャリティランナーたちが患児や家族を応援する気持ちを、マラソンを通して体現してくれました。そして私たちは、ランナーへの応援を通じて御礼の気持ちを示す…温かい気持ちの循環です。ご寄付の形はいろいろ。引き続き皆さまのご支援、よろしくお願いたします。(R)

郵便振替：「ファミリーハウス」基金/口座番号00180-1-654419  
インターネット寄付：WEBサイト公式URLからご確認ください

発行人：江口八千代(ファミリーハウス理事長)  
事務局長：植田洋子  
編集：稲垣英一、植田桃子、小山健太、棚橋華奈子、芳賀圭子、福田春子、柳町玲、ボランティアスタッフ  
制作協力：上野康永、小長光あかね、富田チャコ、林美帆  
絵：山脇百合子  
印刷：株式会社正光社  
発送：サカエ・プレス・パッキングサービス